

刊夕日三十月三

常磐毎日新聞

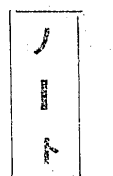
定価一円二角 一月五元 半年二十五元 一年五十元 郵費五元
 廣告料五割 十二割 十五割 二十割 二十五割
 日曜祭日の翌日休刊
 発行所 常磐毎日新聞社 印刷所 常磐毎日新聞社
 電話 六三〇 常磐毎日新聞社



よき家に
人は生きる
金津 正格

明るい家庭は、天國の樂園を地上に移した感じがするものであります。人の生きてゆく家庭で、人の最も多く時間を費す場所は家庭であります。家の者が集つて祖父母には優しく仕へ、親と子、夫と妻、兄と弟がお互に愛し合ひ譲り合つて和合してゆくときに、そこには渾然とした豊かな情趣が湧き、恵まれた家の生活が営まれるのであります。

樂土としての家庭、樂園と化せる家は、すべて一家の團欒から始まるのであります。故正岡子規先生が「病



各市に於ける一人當りの質屋の貸付額は大阪十四圓横濱十三圓、京都十二圓東京、名古屋七圓、神戸三圓とある。

床六尺の一節に、次のやうな言葉で家庭生活の價値を述べて居られます。「一家團欒といふはたゞに一家の者が平和であれば、子供の性質も自ら平

和になる。父や母や姉やなどの雑談が、有益なものであれば子供はそれを聴いてよき感化を受けるであらう。

この感化は別に教へるのでもなく、又教へられるとも思はれないのであるが、其深く込み込む事は學校の教育よりも更に

- 朝 牛乳 コ、アトー ストバタ ビーチ
- 晝 味噌干魚 大根おろし 花かつを
- 晩 ほうれん草 お浸し 白汁 鶏肉 人参 馬鈴薯 玉葱

甚しい。故に家庭教育の價値は或場合に於て學校の教育よりも重いと云ふても過言ではない。

かうして考へてみますと家の教育の第一歩として先づ一家團欒の雰圍氣が、如何に大切であるか、領かれてくるのであります。何處の家でも一家の者が一所に集るのは主に夕食時であり、食卓の中の色々な話

が一番集つてくるのもこの時間なのであります。食事をしながら雑談もする、食事が終つてからも雑談を樂

しむ。これだけの事が出来れば家庭はいつまでも平和で、どこまでも愉快なのであります。

文藝募集

てゆくのが、實に父であり母であります。この話を中心として眞の人間教育がされてゆくと、そこに家の使命があるとするならば、樂しい平和會議をいつも續けてゐる家は實に幸福そのものであると云へるのであります。



狂歌 五月晴男

髪は茶に思想は赤に染め分けて染ためやうもなき黒の眼の玉
三圓で入れ金齒にのしの、値打が出たぞかよ喜べ

新學期 通學服賣出

男兒用 紺サージ金釦服...3.60
 黒小倉服...1.60
 女兒用 紺セルセーラ服...2.60
 特製黒小倉服...3.60

ふかや洋服店 平電 208

拜啓春暖之候貴家皆々様御清適の殺奉賀候
 却説小生先般來病を得母校關病院に入院加療中の
 處此度全治仕り本日歸半致し候間何卒御安心の程願
 上候尚從前通り診療に從事仕可候間一層の御鞭達と
 御庇護賜り度懇願申上候 草々敬具
 昭和十年三月十日
 平町南町 上田外科醫院
 上田耕作 電話一二九番

貴方の御家庭に
お手不足は御座いませんか
本會を御利用下さい
直に家政婦を派出します

親切 料金は極めて低廉で
 妊産婦の御家庭 お留守居番
 御病人の付添 年寄やお子さんの付添
 炊事や雑用

派出多忙に付會員至急募集
 平町紺屋町二(電話二二二番)
 上原家政婦會
 會主産婆 上原通子

蓮花環 造花 蓮華籠

新らしく
 町川新平
 橋本屋
 電話一六三番

門 專 婦 産 科 科 科
 花柳病科
 井坂醫院
 平町田町 電話五五九番

電話新設
 電話五一八番
 平町松ヶ岡公園内
 春木亭

太乙膏 阿康藥舖

平町古鍛冶町一〇
 電話四四番

◎御家庭薬として是非御用意下さい
 熱い湯や火でヤケドなされた時直ぐツケますればヒ
 プクレにならずなほります
 キリ印太乙膏があれば安心です、お試用見本無料
 で差上げますからドウゾ御遠慮なくいらして下さ
 い。殊にクサにはモットモ良く二、三回ツケればキ
 レイに治ります。

けふ現在早くも 定員突破

磐中、磐女の入學志願 相變らず入學難

平町各中等學校に於ける今十三日正午現在の入學願書受附数は磐中二百五十二名、平商五十三名、磐女二百五十一名で早くも磐中、磐女は大體定員を超したのが此分では兩校共二日後のべ切迄には昨年通り三百八十名に達し相變らず入學難を現出するであらうと觀られてゐる

大火頻發に鑑み 嚴重な警告

保安から各署へ

縣保安課では石城郡下に於ける大浦、大野兩村の大火災を始め田村郡蓬田村東白川郡鮫川村の火災等各地に大火頻發し一月以來十二日までに既に六十七件に達し殊に最近は大炎季節に入つて日に二三件づつ發生してゐる状態に鑑み十二日午後消防組員を督勵して一層火災豫防に努められたしとの警告を縣下廿九署長に發した

四倉管内の四倉、理髮業總會、久之濱、兩町聯合理髮組合は、二

江名上水道 起債認可

既報江名町では十二萬餘圓の工費で上水道を敷設する爲め豫てより九、十兩年度に於いて十萬八千圓を起債する事となり内務大藏兩省に申請して居たが此の程正式許可の指令があつた

恩賜金傳達

十七日平署で

既報御下賜金を拜受して郡下に建設される事となつた郡下郷倉の恩賜金傳達式は來る十七日午前十一時より平署會議室に於いて行れる

教師用教科書の 使用を絶対禁止

平町各校で愈々實施

平町各小學校上級兒童中には教師用算術教科書を使用する者多數あつたが最近益々増加の傾向ある爲め各小學校打合せの上來る新學期より絶対に禁止する事となつた、全教科書は文字が細小のため視力を害し圖案等も學童には適せず従來文部

調査洩れの銀盃

十八日までには區長へ

既報平町は去る十日の日露戰役三十周年記念を卜し平町老兵會の調査に基き出征軍人並に遺族へ記念品を贈呈したが最近になつて去る十日の拜受者以外に猶ほ該當者のある事が判つたのである等は來る十八日迄に各區長宛に申出られ度いと

高田君合格

平町録田町二四高田孝君は今回陸軍士官學校豫科の入學試験に應じたが見事合格した

磐中中考査終了

既報磐中の學期末考査は去る八日より一齊に開始されて今日十三日終了した

平第一校考査

既報平第一校の學期末學力調査は十一日より開始十三日終了した

平町人事

△田町三九 渡邊七郎(二八)氏 東京市荒川區三河島町四丁目 山崎コト(二五)さん
△回 婚 姻
△回 死 亡
△播穂小路 當時横濱市中區宮元町須藤壽司(三三)さん
△材木町一二 川名ナヲ(二五)さん

毎度有難うございます
エビフライ
ピフテキ
洋食
喫茶
宴会
女給數名募集
コンパル
TEL-666

看護婦急派の求めに應じます

平町南町
平看護婦會
電話三〇七

一冊の代金で御希望通りな五冊の雑誌が自由に讀める

川崎巡回文庫
電話六三〇
(申込次第規則書進呈)

貸切の御用命

ぜひ…三井自動車部へ!!!
電話六八五番
◎乗合は好間、合戸、澤渡方面行

英和・和英辭典 國語・漢和辭典

各種豊富 取揃へました
友 電話 二二四 二三四
カバン ¥・35 ヨリ
ランドセル ¥1・70 ヨリ
小學生
女學生手提カバン ¥・85 ヨリ
磐城中學校指定背囊あります。
新學期の御用意は先づマルトモから

耳鼻咽喉科専門 鈴木醫院

醫學士 鈴木 正男
平町田町(電話五八番)
藤田女學校前
自炊の御用命に應ず入院の便あり

印刷の御用命

設備完全の「常磐毎日」へ
電話六三〇



次皿み貯めた爆發物

續々々々々發覺

事件の裏に思想的色彩か

平署俄然大活動を開始

平署では本月上旬管内某炭礦に於いて礦山用ダイナマイト四本、雷管三十三本を何者か、窃取した事件があり時節柄事件を重大視し極秘裡に犯人捜査中の處、昨十二日午後七時頃内郷村磐炭任吉坑より交代出坑して来た同村高坂字御殿居住新瀧縣岩船郡三面村生れ坑夫小池彌作(三)が懷中にダイナマイト七本を所持して居るのを係員が発見、直に平署に押送し一方同人の家宅

捜査を行った處押し入れの中に雷管十一本、ダイナマイト四十二本の多数を發見したので前記某炭礦の火藥盜難事件と關連あるものと睨み嚴重取調を行ったが同人は郷里に歸つて漁業用に使用すべく坑内に残されて有つたものを蓄へて居たと申立て、居るが平署では同人の背後に思想的暗躍があるのではないかと更に各方面の捜査を開始した

滿蒙博覽會で

娘さん入用

希望の方は紹介所へ

既報来る櫻の四月一日から一ヶ月間平町に開催される滿蒙と國防博覽會は會場建築、出品申込等に著々進捗を示して来たので同事務所では開催中會場の監視及び出札、開札等に働く女監視人十五名を平職業紹介所の手を経て募集する事になつたが希望者は高等小學校を卒業した廿才前後の者で日給五十錢以上で希望者は同紹介所に申込され度いと

三人組の

偽大盡

平署に檢舉

内郷村大字宮字宮澤居住坑夫星野藏好(三)同く鈴木榮一(三)今泉義雄(三)の三名は去る十一日夜同村高坂のカフエーヒフミ方に無一物で上り込み二十圓餘の無銭飲食を働いた事發覺昨十二

列車目がけて

飛込み自殺

廿才前後の齊藤 或は平の者か

昨十二日午前九時半頃常磐線赤塚驛の東方五百米の線路上に年齢二十歳前後の黒詰襟で無帽長髪面長色白一見學生風の男の轢死體あるを通行人が發見水戸署で檢死したが同人は平上野間の乗車券及び齊藤といふ認印を所持してゐるのみで身許其他一切不明な所から若しや?平町の者ではないかと今十三日平署に此旨通知あ

幼兒燒死

内郷村大字宮字瀧九三貞助長男安田安男(三)は去る十一日午後九時頃ガソリン火で暖を取つてゐるうち衣類に燃え移り下腹部に大火傷を受けたが昨十二日午前七時死亡した

平町丸燒け?

嘘の稻荷が布令廻る

平署取締に着手

最近各方面に頻々と火災起り民心等しく恟々たる折柄稻荷さんの宣托なりとし今十三日から三日間の内に平町目抜の場所新田町から火災が起り平町が丸燒けになると眞實らしく流言蜚語する者あり中には疾くも家財道具を引越し初めたと云ふ馬鹿々々しい騒ぎをしてゐる

明日のラジオ

十四日

後六、〇〇 子供の時間
お話「春日神社と鹿」高田十郎
後六、二五 基礎英語講座
後七、三〇 講演「凶作克」
服部作法「宮城縣立農事試験場長寺澤保房」

今夜も明日も北西の曇後天氣良くなる

明日のラジオ

前七、〇一 基礎ドイツ話
講座「三浦吉兵衛」
前七、三〇 朝の修養「詩經講話」(四)鹽谷温
前八、〇〇 家庭講座「子供の近視の手當について」中村文平
後八、〇五 トーキョー中継「未完成交響樂」東京バラマウンテン試寫室より
後八、二〇 母の時間「子供の生活を認めて」倉橋惣三
後九、二五 舞臺中継
後九、三〇 時報 ニュース 氣象通報 番組預告

ツトボール試合實況一神宮競技場中継
後六、〇〇 管絃樂 東京オーケストラ
後六、二五 英語講座 井手義行
後七、三〇 講演「五ヶ條の御誓文に就て」穂積重遠
後八、〇〇 吹奏樂團
後八、二五 漫談「イモちやんの女中」西村樂天
後八、四五 俚諺 成田收玉他
後九、〇〇 連續講談「大瀨半五郎」(一)神田松經
△女中 二十九才 女子職業卒

泉の火事

原因焚火の殘
泉村大字下川谷字荒井尻農江尻丑松方より昨十二日午前十一時頃發火し同家を金燒して午後一時頃鎮火したが損害二百圓、原因は妻イノ(六)が焚火した殘火からである

湯本放火事件

好問兒童見學
好問村第一小學校今年度卒業兒童百七十名は既報の如く来る廿三日午前九時から平支部に於て中島裁判長係りの下に開延される湯本町大字水野澤、宇龜屋三三志尾崎猛(三)に係る放火事件の公判を傍聴すると

受験難 五十割

猛烈な鐵道採用試験

水戸運輸事務所管内傭人採用試験は去る十日午前十時から平商業學校に於て行はれたが僅か十二、三名の採用決定に對し應募者は驚く勿れ四百六十餘名の多數に上り當の鐵道側でもこれが選抜に悩まされてゐると

平職業紹介所報告
回人を求める方

△炊事婦 五十迄 月六七

△園
△粕 二十五才尋卒 月
△園
△雜夫 二十四才 委細面
△農夫 二十五才 年五十

回職を求める方

△土工夫 二十六才高一修
△外交員 三十七才高卒
△店員 十八才高三修
△鐵工 十九才高卒

宗正らひた

山崎合名會社
電話一〇番

木村外科醫院

平町六丁目橋際
電話三〇九番



明治太平記

(無断複製 上映及上巻)

(作) 寺島樞史
(監) 野口

第七十五回

百姓 牢(一)

「こりや、女はどうした」
「は、はい、お室へお引取りなさいました」
給仕の一人がおそるゝいつた

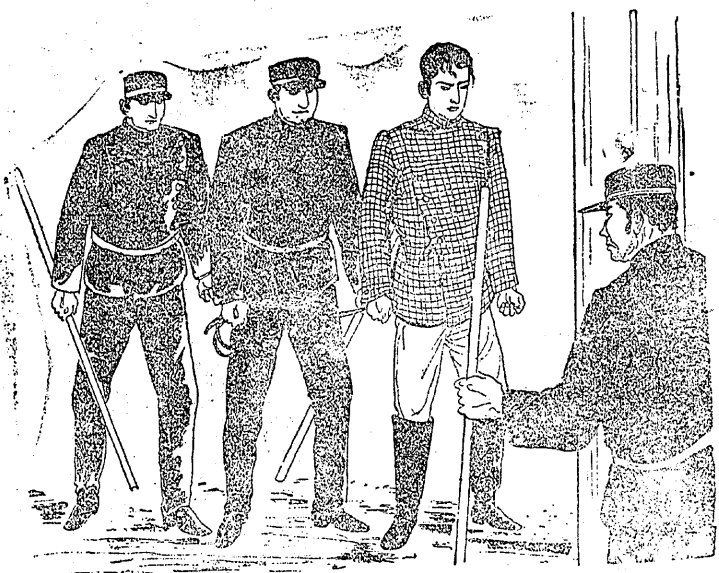
「それッ！二階へ」
先頭に立つて、巡察をしたがへ二階へ上つてみるとおとわの室も、茂平次の室も、藻抜けの殻でした。

久々に、むかしの齊藤塾々頭神道無念流の遺手、渡邊昇に面會、いやその取調べをうけることをむしろたのしみに巡察に繩尻をとられてきてみると、彈正臺ではなかつた。

高塀をめぐらした傳馬町の牢屋だ、西向門の扉の前で、大志賀の足は濺つた。
「ちがふぞ」
繩尻をとつてゐる巡察を振りかへつて怒鳴つた。

「何でもよい」
「いや、おれは彈正臺へまゐるのぢや、渡邊昇の取調べをうけるぞ」
「わかつてをえ」
「しかし、こゝは糺問所ではなく牢屋ではない」
西向門がギョーとしまつて

ひらがれた。巡察の一人は市之丞の肩を小突いた
「入れ！」
「牢屋には、まだ用はない」
市之丞の足は門前に植えつけられた。
「いや彈正臺の渡邊昇殿に



門を入つて左に番所、數歩あるいて突當りが本立關内立關つきのらう役所、それを見送つて左へそれた。
「らう役所に渡邊氏がをるのぢやないか」
市之丞は、いふと巡察は「揚り屋つゞきの役所の方にをる」
と、いつた。おかしいとおもつたが、そのまゝ隨いて行くと、十數歩あるいて右に大きな平家づくりの建物、左に小さな番所、それにつゞいて病らうなどがあつて正面の地獄門が大志賀を迎へた

「地獄門ではないか」
大志賀はみたび立停つた
「いかにも地獄門ぢや」
「あの左さきに見える堂は？」
「あれは閻魔堂ぢや」
「その脇にあるところは？」
「刑場」

「正面の大きな建物は？」
「あれは、らう役所、揚り屋、女らう、東大らう、西大などぢや」
「あまりよい氣味のものぢやないのう」
「あたりまへぢや」
「ことに、病らう、刑場など鬼氣迫るかんじがするのう」
「あたりまへぢや」
地獄門の手前の番所で、巡察は市之丞の繩尻を、それへ出迎へた土色をした顔の獄吏に渡した。獄吏は四人前後左右に付添ふた。巡察の一行は引續きがすむと、そのまゝ引返した。

ランドセル

●全部玉付の石板が樂に入ります●

大型	0.95
學修院型	1.5
〃	2.00
〃	3.00
〃	5.50

セビヤと黒各種

カバンとポーシ

手提カバン

●補助運動靴景品は賣出中●

ツルヤ

平四・電一四〇

市原醫院

平・田町
電話一四四番

中野齒科醫院

平町田町(松月堂向ヒ)
電話五〇九番

院長 日本齒科 醫學士 中野 惠次
日本齒科 醫學士 西川 誠

一、齒科一般 保存科補綴科 繼續架
工科 齒列矯正科 小兒齒科 齒槽膿漏科
一、口腔外科 一、レントゲン科

電話593番

貨切の御用命は！
是非 セリザワ
タクシーへ！
御願ひ致します

川井内科診療所

平南町(電話二四三)
川井安子

磐城共濟病院

(福島縣平町) 電話六四一番

小兒科	院長 石山謙一郎
婦産科	部長 賀一忠
皮膚科	部長 大町久藏
耳鼻咽喉科	部長 澤正
泌尿器科	部長 前
花柳病科	部長 山謙一郎
X光療科	部長 山謙一郎
衛生試驗所	局長 高後利雄
藥局	局長 吉本孝平
事務局長	鈴木木寶雄

●毎日午前八時ヨリ午後十時迄診療
●夜間診療開始(毎夜午後十時マデ)
●病室完備 入院隨意

かまぼこ製造

杉本屋

平町一丁目
お惣菜用 さつま揚 吉原揚

一本孫寅

電話一四一番